



2002  
「アジア太平洋障害者の十年」  
最終年

# “KANAGAWA” 福祉タイムズ

2002 8 No.609

発行日 2002年（平成14年）8月15日  
毎月1回15日発行  
発行所 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2  
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会  
TEL045-311-1423 FAX045-312-6302  
http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/  
編集発行人 清水勝夫  
定価 80円（郵送料込）  
印刷所 株式会社 神奈川機関紙印刷所  
昭和27年1月30日 第三種郵便物認可



「子どもの目線でいたい」子どもの頃から近所の幼児たちと遊ぶことが大好きだったという保育士の小峰智史さんが、期待に胸を膨らませて総持寺保育園（鶴見区）に就職したのは今年の4月。始めは理想と現実とのギャップに悩み、どうしているのか分からずオロオロしてばかりいたが、今ようやく園児一人ひとりを見るようになってきたという。「今も“ガキ大将”と変わらないかもしれないけれど、先生と慕ってくれる子どもたちに囲まれているのが一番嬉しい」と微笑む。（写真・文 菊地信夫）



新人の人へ

「あいさつは元気よく」

元気に、あいさつができる人になることが仕事。

「優しい言葉と心で、会話」

強い言い方は、弱心の裏返し。優しさを保てる力が、ほんとうの強さ。強さを身に付けることが仕事。

「時間に遅れない」

待たせることは、甘えの構造。甘えは、繰り返し返せば完全に信用を失う。

「相手の気持ちに近づく力、応える力」

許す気持ちを持つことと、許されたことに応える心、を持つこと。思い遣る気持ちを持つことと、その思い、に応える力。

勇気と感受性を養うことも、大事な仕事。

「机の上は整理整頓」

出来ることをしないで、できないことに、頭を悩ませてはいないか。

サービスの評価、業務のマニュアル化、職員の専門性、競争の時代と騒々しいなか、あいかわらず自分は、こんなことを繰り返してつづいています。

素心学院施設長 彦坂健一郎

## 目次……………CONTENTS

- 一人ひとりの声を「地域福祉計画」に……………2・3
- 運営適正化委員等選考委員会候補者の公示……………4
- 障害者の願いを未来へつなぐ「かけ橋」に……………5
- 子どもの「夢」「笑顔」育てます……………6
- 外国人医療のあしたにむかって……………6
- 連載・企業の姿勢から学ぶもの(5)……………8・9